



## 実力テストが近づいています。

前号で予定をお知らせした通り、今月末、9月30日（金）は実力テストです。学年集会でも話しましたが、このテストは進路を考えていく上で非常に重要なテストです。みなさん、対策は進んでいますか？

今回の進路通信ではこの実力テストに向けて、対策の参考になるであろう情報をまとめてみました。しっかりと勉強を重ね、結果を見たときに喜びの声を出せるように頑張りましょう！

### 実力テスト前の大切なこと。

#### 1. 問題に慣れる。

本日、実力テストの範囲表を配布しました。実力テストでは非常に広い範囲の中から問題が出されます。普段の定期テストでは1ヶ月～2ヶ月程度の範囲から問題が作られるため、実力テストとは出題の仕方が異なることも多くあります。先日の課題テストでは、多くの教科が実力テストや入試を見据えた形で出題しました。もう一度課題テストをやり直してみて、問題の解き方や考え方をおさらいしておきましょう。また、少し難しい問題も多いですが、兵庫県内の公立高校の問題にチャレンジしてみるのも良いかもしれません。とにかく多くの問題に触れることで、解き方や考え方を身につけましょう！



兵庫模試HP  
(公立過去問のページ)

#### 2. 分からないところはとにかく質問する。

問題を解いていく中で、わからない問題、特に「解答や解説を見ても、いまいちわからない」という部分はどうしていますか？中にはそのまま放置してしまっている人もいないでしょうか。そういう時は必ず誰かに質問して、理解できるようにしておきましょう。各教科の先生に声をかけてみれば、ひとつひとついねいに教えてくれます。担任の先生も、質問してみれば一緒に考えてくれるでしょう。でも一番良いのは友達同士で考えて、解き方・考え方を導き出す方法です。これができると、自分だけでなく仲間も力が高まって、前向きに頑張れるようになりますよ。